

ひゃっかじてん つか かた だい はん  
百科事典の使い方 第2版



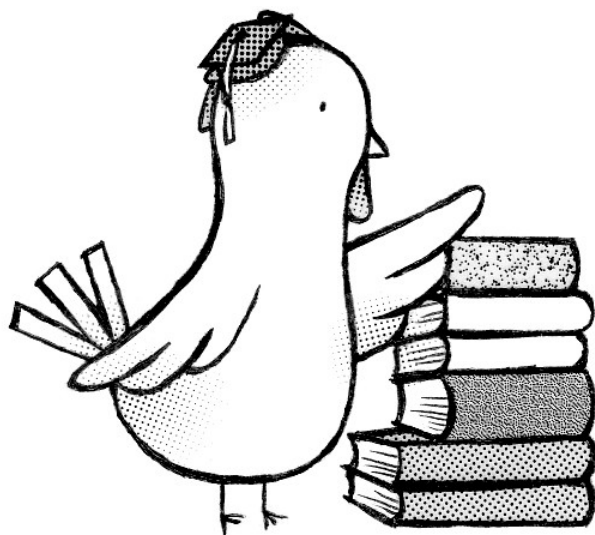


ひゃっかじてん 百科事典とは .....	1
ひゃっかじてん つか どき 百科事典の使い時 .....	3
ひゃっかじてん ひ かた 百科事典の引き方 .....	4
ひゃっかじてん つく 百科事典の作り .....	5
せ 背 .....	5
ツメ .....	5
ハシラ .....	6
さくいん 索引 .....	7
しら ことば さが かた 調べる言葉の探し方 .....	8
かんけい ことば しら 関係する言葉で調べる .....	8
べつ い かた しら 別の言い方で調べる .....	8
けんめい おまけ: 件名 .....	9
おまけ: NDC .....	11
こうもく おまけ: 項目のならば .....	12
じょう おりょう ひゃっかじてん おまけ: インターネット上の無料の百科事典 .....	13
じてん がっけん 辞典 (学研キッズネット) .....	14
にほんだひゃっかぜんしょ 日本大百科全書 .....	14
ウィキペディア .....	15

## ひやかかじてん 百科事典とは

ひやかかじてん ひやかか じてん  
百科事典とは百科、つまりなんでもものっている事典です。もちろんページ  
にかぎりがありますので、ほんとうになんでも、というわけではありません。けれど、  
きまったテーマだけでなく、はばひろいたくさんのものごとについてかいせつ  
されています。さかいし せんのリきゅう から、ポケットモンスター、きめつ やいば までのって  
います。ひやかかじてん こうもく  
います。百科事典、という項目すらあります。

では、ひやかかじてん はなし まえ ひやかかじてん なに  
では、百科事典について話をする前に、まずは百科事典とは何か、  
ひやかかじてん こうもく み  
「百科事典」という項目を見てみましょう<sup>1</sup>。



<sup>1</sup> ひやかかじてん そうごうひやかかじてん だい ほん しゃ  
「百科事典」. 総合百科事典ポプラディア, 13. 第3版, ポプラ社, 2021, p. 188.

ひゃっかじてん  
[百科事典]

あらゆる分野の事がらや現象などについて項目を立て、  
一定のルールで配列し、解説する事典。解説には、図や  
写真、表などの資料も添えられる。英語で「エンサイクロペ  
ディア」といい、「すべてを網羅する知識の教育」というギリ  
シャ語に由来する。百科事典には、すべての項目を1巻に  
収録するものから、非常に多くの巻に分けて収録するもの  
まである。また、近年では電子辞書などの専用端末に搭載  
される百科事典、インターネット上で利用できる百科事典  
もある。

この説明は総合百科事典ポプラディア第3版<sup>2</sup>のもので、子ども向け

百科事典でもっともよく使われているのはこのポプラディアですので、この

あとの説明でもポプラディアを使います<sup>3</sup>。

---

<sup>2</sup> 総合百科事典ポプラディア. 第3版. ポプラ社, 2021, 18冊.

<sup>3</sup> 百科事典によって作りはちがうため、ここで説明する使い方が、必ずしもすべての百科事典に当てはまるわけではありません。しかし多くの場合同様な作りをしているので、ポプラディア以外でも活用できます。

## ひやかかじてん つか どき 百科事典の使い時

ひやかかじてん  
百科事典はなんでものっています、<sup>ことば いみ</sup>「言葉の意味を知りたい」「<sup>とり</sup>鳥について知りたい」など、<sup>し</sup>知りたいこと<sup>ぶんや</sup>の分野がはっきりしているときなら、その<sup>ぶんや しりょう</sup>分野の資料<sup>4</sup>、<sup>こくごじてん</sup>国語辞典や<sup>ちようるいずかん</sup>鳥類図鑑などを<sup>つか</sup>使ったほうがよりくわしく<sup>わ</sup>分かります。

では、<sup>ひやかかじてん</sup>百科事典は<sup>つか</sup>どういうときに使うのでしょうか。

- ① <sup>し</sup>知りたいことが<sup>ぶんや はい</sup>どの分野に入るのか<sup>わ</sup>分からないとき
- ② <sup>し</sup>知りたいこと<sup>ぶんや やくだ</sup>の分野に役立つ<sup>しりょう みあ</sup>資料が見当たらないとき
- ③ <sup>せんもんてき</sup>専門的な説明ではなく、<sup>かんたん</sup>簡単な説明<sup>せつめい</sup>がほしいとき

こういったとき<sup>5</sup>にとりあえず引いてみる<sup>ひ</sup>事典として<sup>じてん</sup>百科事典はすぐれて<sup>ひやかかじてん</sup>います。

---

<sup>4</sup> <sup>としょかん</sup>図書館では、<sup>ほん</sup>本やCD、<sup>しりょう</sup>データベースなどをまとめて<sup>じょうほうしげん</sup>資料や情報資源とよびます。

<sup>5</sup> こういったときにできる<sup>しら</sup>調べ方<sup>かた</sup>の方法として、インターネットの<sup>けんさく</sup>検索エンジン<sup>つか</sup>を使う、というものもあります。しかし<sup>けんさく</sup>検索エンジンで<sup>しら</sup>調べると<sup>しんらい</sup>信頼できるか<sup>わ</sup>分からない<sup>じょうほう</sup>情報もたくさん<sup>で</sup>出てきます。あやまった<sup>じょうほう</sup>情報に<sup>けんさく</sup>だまされないよう、<sup>けんさく</sup>検索エンジン<sup>つか</sup>を使うときは、<sup>で</sup>出てきた<sup>じょうほう</sup>情報は<sup>なんじっけん</sup>何十件も<sup>み</sup>見くらべて、さらにそこで<sup>え</sup>得た<sup>じょうほう</sup>情報を<sup>もと</sup>元に<sup>しら</sup>調べなおすとよいでしょう。

## ひゃっかじてん ひ かた 百科事典の引き方<sup>6</sup>

ひゃっかじてん ひ かた つか つぎ ふた ほうほう  
百科事典の引き方としてよく使われるのは次の二つの方法です。

### ① ことば おも う 言葉を思い浮かべる

せ み  
↳背を見る

み  
↳ツメを見る

み  
↳ハシラを見る

なか さが  
↳ページの中を探す

### ② ことば おも う 言葉を思い浮かべる

さくいん ひ  
↳索引を引く

か ひら  
↳書いてあるページを開く

なか さが  
↳ページの中を探す

ほうほう ひゃっかじてん つく かんけい つぎ  
これらの方法は、百科事典の作りとよく関係していますので、次のページ  
からは百科事典の作りを見ていきましょう。

---

<sup>6</sup> ポプラディア各巻のはじめの方のページにもくわしく書かれています。

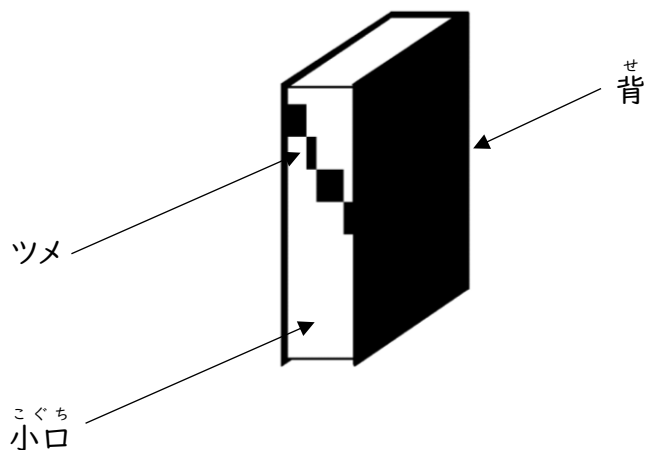
## ひゃっかじてん つく 百科事典の作り

### せ 背

ひゃっかじてん こうもく ごじゅうおんじゆん なら なんざつ なか  
百科事典には項目が五十音順に並んでいますが、何冊もある中で、ど  
かん おと こうもく し せ かん  
の巻にどの音からはじまる項目があるのか知るために、背には、その巻に  
はい こうもく おと か  
入っている項目のはじめの音が書いてあります。

### ツメ

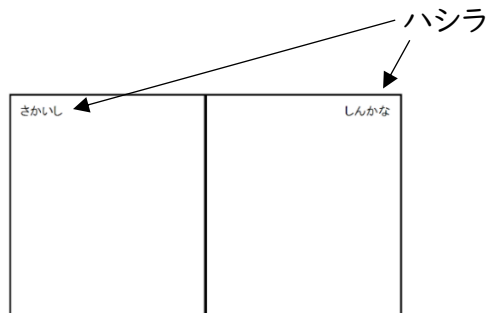
せ じ つか かん おと こうもく はい  
背にある字を使えば、どの巻にどの音からはじまる項目が入っているの  
わ かん おと こうもく はい  
か分かりますが、一つの巻にいろんな音からはじまる項目が入っていること  
もありません。そのためその巻のどのあたりにどの音からはじまる項目が入っ  
ているのか、こぐち いろ つ わ  
ているのか、小口に色を付けて分かるようにされています。これをツメと言  
います。





## ハシラ

ツメ<sup>つか</sup>を使ってどのあたりにどの音<sup>おと</sup>からはじまる項目<sup>こうもく</sup>があるか<sup>わ</sup>分かってても、  
何ページ<sup>なん</sup>もあるなかで知りたい項目<sup>こうもく</sup>を見<sup>み</sup>つけるのはたいへん<sup>たいへん</sup>です。そこで使う<sup>つか</sup>  
のが、見開き<sup>みひら</sup><sup>7</sup>の上<sup>うへ</sup>はしに書<sup>か</sup>いてある文字<sup>もじ</sup>です(これをハシラ<sup>い</sup>と言います)。  
これはそのページの最初<sup>さいしょ</sup>と最後<sup>さいご</sup>の項目<sup>こうもく</sup>の、それぞれははじめ<sup>はう</sup>の方<sup>なん</sup>の何文字<sup>もじ</sup>  
か<sup>か</sup>を書いた<sup>ま</sup>ものです。これを前<sup>まえ</sup>の方<sup>ほう</sup>から見<sup>み</sup>ていき、知りたい項目<sup>こうもく</sup>がどのペ  
ージ<sup>か</sup>に書<sup>し</sup>いてあるか<sup>しら</sup>調べます。どのページ<sup>か</sup>に書<sup>わ</sup>いてあるか<sup>わ</sup>分かれば、あと  
は順番<sup>じゅんばん</sup>に見<sup>み</sup>ていって項目<sup>こうもく</sup>をさが<sup>さが</sup>すだけです。



<sup>7</sup> 本<sup>ほん</sup>などを開<sup>ひら</sup>いたときの、右<sup>みぎ</sup>と左<sup>ひだり</sup>に向<sup>む</sup>き合<sup>あ</sup>った二<sup>に</sup>ページ<sup>に</sup>のこと。(“見開き”<sup>みひら</sup>・例解<sup>れいかい</sup>学習<sup>がくしゅう</sup>  
こくごじてん きんだいちきょうすけへん だい はん ばん しょうがくかん  
国語辞典<sup>こくごじてん</sup>・金田<sup>きん</sup>一<sup>いち</sup>京<sup>きやう</sup>助<sup>すけ</sup>編<sup>へん</sup>・第<sup>だい</sup>11<sup>じゅういち</sup>版<sup>ばん</sup>ドラえもん<sup>しょうがくかん</sup>版<sup>ばん</sup>、小学館<sup>しょうがくかん</sup>、2020、p. 1218. より)

## 索引

百科事典には、知りたいことがその本のどこにのっているか書いてある

索引というものがついています。索引には、次の3つがふくまれています。

① 百科事典の中の項目に使われている言葉

例) 堺市

② 百科事典の項目には別の言葉が使われているよ、と案内する

言葉

例) 仁徳陵古墳

③ それは百科事典の項目にはなっていないけれど、他のこの項目を

見ればそれについても分かるよ、と案内する言葉

例) 裏千家

①と②は本体の中にも書いてあります。

## しら ことば さが かた 調べる言葉の探し方

ひゃっかじてん ことば か しら ことば つか  
百科事典は言葉で書かれているので、調べるときも言葉を使わないと  
いけません。けれども、いつでもうまく言葉にできるわけではありません。そ  
んなときにやくだ ほうほう しょうかい  
んなときに役立つ方法を紹介します。

## かんけい ことば しら 関係する言葉で調べる

じぶん し ことば なん ぶんや なん  
自分の知りたいことを言葉にできないときは、それが何の分野か、何の  
いちぶ に なに かんけい ことば  
一部か、似たものに何があるか、といった関係することを言葉にして、それ  
ひゃっかじてん ひ ほんとう し  
で百科事典を引いてみます<sup>8</sup>。するとそこに本当に知りたいことへのヒント  
か  
が書いてあることがあります。

## べつ い かた しら 別の言い方で調べる

ことば しら み  
言葉にして調べてみても見つからない、ということもあります。そんなとき  
べつ い かた しら ほうほう るいごじてん つか おな  
は別の言い方で調べてみるものよい方法です。類語辞典を使えば、同じこ  
との別の言い方を探せます。

---

<sup>8</sup> ひゃっかじてん かんけい ことば じてん ひ  
百科事典ではなく、関係する言葉をまとめたシソーラスという辞典を引いてみるのも  
ほうほう  
よい方法です。

## おまけ：件名<sup>けんめい</sup>

件名<sup>けんめい</sup>は、索引<sup>さくいん</sup>を大きくしたようなものです。<sup>おお</sup>

索引<sup>さくいん</sup>を使うと、その本<sup>ほん</sup>のどこに<sup>し</sup>知りたいことが書いてあるか<sup>か</sup>わかりますが、<sup>わ</sup>

件名<sup>けんめい</sup>を使うと、図書館<sup>としょかん</sup>のどの本<sup>ほん</sup>に<sup>し</sup>知りたいことが書いてあるか<sup>か</sup>わかります。<sup>わ</sup>

件名<sup>けんめい</sup>は、昔<sup>むかし</sup>は索引<sup>さくいん</sup>と同じように紙<sup>かみ</sup>に書いてありましたが、今<sup>いま</sup>はコンピュー

タ<sup>つか</sup>で使うようになっています。堺<sup>さかい</sup>市立<sup>しりつ</sup>図書館<sup>としょかん</sup>の場合<sup>ばあい</sup>、図書館<sup>としょかん</sup>のサイト<sup>ほん</sup>の、本<sup>ほん</sup>

を調べるページ<sup>しら</sup><sup>9</sup>で「いろいろ検索<sup>けんさく</sup>」を選びます<sup>えら</sup><sup>10</sup>。入力<sup>にゅうりょく</sup>できるところがい

ろいろありますが、左<sup>ひだり</sup>に「件名<sup>けんめい</sup>」と書いてあるところを選び、そこに<sup>えら</sup>知りたい

ことを入力<sup>にゅうりょく</sup>します<sup>11</sup>。それで検索<sup>けんさく</sup>すると、知りたいことが書いてある本<sup>ほん</sup>の

リスト<sup>で</sup>が出てきます。たとえば件名<sup>けんめい</sup>に「古墳<sup>こふん</sup>」といれて(図1)検索<sup>けんさく</sup>すると、

古墳<sup>こふん</sup>について書いてある本<sup>ほん</sup>のリスト<sup>で</sup>が出てきます(図2)。<sup>ず</sup>

---

<sup>9</sup> <https://www.lib-sakai.jp/licsxp-opac/>

<sup>10</sup> 図書館<sup>としょかん</sup>にある、本<sup>ほん</sup>を調べる機械<sup>しら</sup>でも同じようにできます。<sup>きかい</sup> <sup>おな</sup>

<sup>11</sup> うまくいかないときは、言葉<sup>ことば</sup>を別の言い方<sup>べつ</sup>に<sup>い</sup>してみてください。また、件名<sup>けんめい</sup>の言葉<sup>ことば</sup>に  
は、ふだん<sup>い</sup>のみんなの言い方<sup>かた</sup>とはちがった、特別な言い方<sup>とくべつ</sup>をするものもあります。<sup>い</sup> <sup>かた</sup>

出版者 ▼	
件名 ▼	古墳
分類 ▼	<input type="button" value="分類参照"/> <input type="button" value="用語検索"/>

ず  
図 1

No.	書誌種別	書名	著者	出版者	出版年月▼	分類
1	図書	はじめての考古学 (ちくまプリマー新書 389)	松木 武彦 / 著	筑摩書房	2021/11	210.025
2	図書	はにわ 楽しく学べる歴史図鑑	若狭 徹 / 監修	スタジオオタククリエイティブ	2021/11	210.32
3	図書	るるぶマンガとクイズで楽しく学ぶ!日本の歴史 オールカラーの絵巻物や写真でわかりやすい	伊藤 賀一 / 監修	JTBパブリッシング	2021/11	210.1
4	図書	<b>NEW</b> お金でわかる!ザワつく!日本の歴史で流れがつかめる!好きになる!	1冊 本郷 和人 / 監修	学研プラス	2021/10	210
5	図書	<b>NEW</b> 人と動物の日本史図鑑 2 古墳時代から安土桃山時代	小宮 輝之 / 著	少年写真新聞社	2021/10	482.1
6	図書	<b>NEW</b> キッズペディア世界遺産 改訂新版		小学館	2021/09	709/519.8
7	図書	古代文明と星空の謎 (ちくまプリマー新書 382)	渡部 潤一 / 著	筑摩書房	2021/08	440.2
8	図書	知られざる古墳ライフ え?ハニワって古墳の上に立ってたんですか!?	譽田 亜紀子 / 著	誠文堂新光社	2021/08	210.32
9	図書	<b>BEST</b> ドラえもん探究ワールド衣服と制服のひみつ (ビッグ・コロタン 188)	藤子・F・不二雄 / まんが	小学館	2021/08	383.1

ず  
図 2

## おまけ：NDC

NDC というのは図書館の資料をならべるのに使う数字で、同じテーマの資料には同じ数字をつけるようになっています。ふつうの百科事典にはありませんが、ポプラディア第3版の項目一つ一つにはこの NDC がついており、図書館について同じ NDC の資料を見れば、そのことについてよりくわしく知ることができるようになっています。

NDC についてくわしく知りたい人は、堺市立北図書館発行の『本のならびトラの巻』『図書館ミニ分類表』を見てください。

## おまけ:項目こうもくのならび

百科事典ひゃっかじてんの項目こうもくは五十音順ごじゅうおんじゅんにならんでいますが、「給食きゅうしょく」「うどん」  
「ラーメン」など、小さな字ちいや、点じ、丸てん、のばしぼうまるのついている項目こうもくはど  
な順番じゅんばんでならんでいるのでしょ。

この順番じゅんばんは百科事典ひゃっかじてんによってちがってきますが、ポプラディアは次つぎのよう  
になっています。

- 小さな字ちいは大きな字おおとして考かんがえる

例) 「給食きゅうしょく」 → 「きゅうしょく」 と考かんがえる

「マット」 → 「まつと」 と考かんがえる

- 点てんや丸まるはないものかんがと考かんがえる

例) 「うどん」 → 「うどん」 と考かんがえる

「パン」 → 「はん」 と考かんがえる

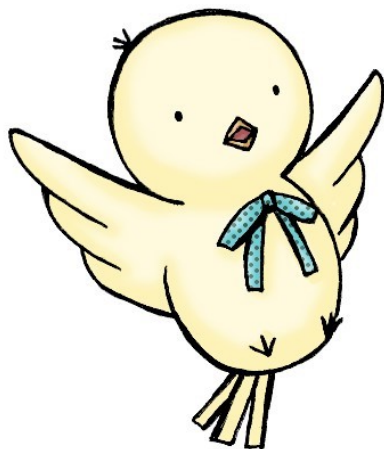
- のばしぼうは「あいうえお」に直なおして考かんがえる

例) 「ラーメン」 → 「らあめん」 と考かんがえる

## おまけ：インターネット上の無料の百科事典

ここまでは紙の百科事典を説明しましたが、みなさんが使うときはたい  
てい図書館にあるものを使うことになると思います。けれど、スマホからイン  
ターネットの情報を検索できる時代に図書館まで調べに行くのはたいへん  
ですよ。ここではインターネット上で無料で使える百科事典を3つしょう  
かいします。

ただし、インターネット上で無料で使える百科事典に子ども向けのもの  
はほとんどありません。使ってみて気に入らなかったら、図書館に行って、子  
ども向けの百科事典を使ってみてください。





## じてん がっけん 辞典(学研キッズネット)<sup>12</sup>

こ ほん だ がっけん かんれんがいしゃ ひゃっかじてん<sup>13</sup>  
子どもの本を出している学研の関連会社による百科事典です。インタ  
ネット上で無料で調べられる中では、おそらくただ一つの、子ども向けに  
か ひゃっかじてん けんさくけっか ひょうじじゅん き  
書かれた百科事典です。検索結果の表示順がどくとくなので気をつけて  
ください。

## にほんだいひゃっかぜんしよ 日本大百科全書

かみ で ひゃっかじてん こうもく せんもんか か  
もともとは紙で出ていた百科事典で、それぞれの項目を専門家が書い  
ている、信頼できる百科事典です。ただし大人向けです。毎月少しずつ  
こうしん  
更新されています。コトバンク<sup>14</sup>といういろいろなじてん じてん けんさく  
辞典・事典をまとめて検索  
できるサイトからつかえるのですが、このひゃっかじてん えら けんさく  
百科事典だけを選んで検索すること  
はできません。

---

<sup>12</sup> <https://kids.gakken.co.jp/jiten/>

<sup>13</sup> ウェブサイトでは「辞典」と書かれていますが、ないよう じてん じてん こうもく  
の項目の  
はばひろ おお さっし ひゃっかじてん  
はば広さ、多さからこの冊子では百科事典であるとしてしました。

<sup>14</sup> <https://kotobank.jp/>

## ウィキペディア<sup>15</sup>

だれでも書くことができる<sup>ひゃっかじてん</sup>百科事典です。この「だれでも書ける<sup>か</sup>」という  
ことがうまくはたらくと、良い<sup>よ</sup>ところ取り<sup>ど</sup>のすばらしい項目<sup>こうもく</sup>になるのですが、  
悪<sup>わる</sup>くはたらくと、ダメなところのよせ集<sup>あつ</sup>めになってしまいます。そして、分<sup>わ</sup>から  
ないから調<sup>しら</sup>べているわたしたちには、その項目<sup>こうもく</sup>の内容が良<sup>よ</sup>いか悪<sup>わる</sup>いかも分  
からないでしょう。

しかし、ウィキペディアのルールでは、書<sup>か</sup>いたことの情報源<sup>じょうほうげん</sup>を示<sup>しめ</sup>すこと  
になっていますので、情報源<sup>じょうほうげん</sup>の方<sup>ほう</sup>を見<sup>み</sup>ると良<sup>よ</sup>いでしょう。

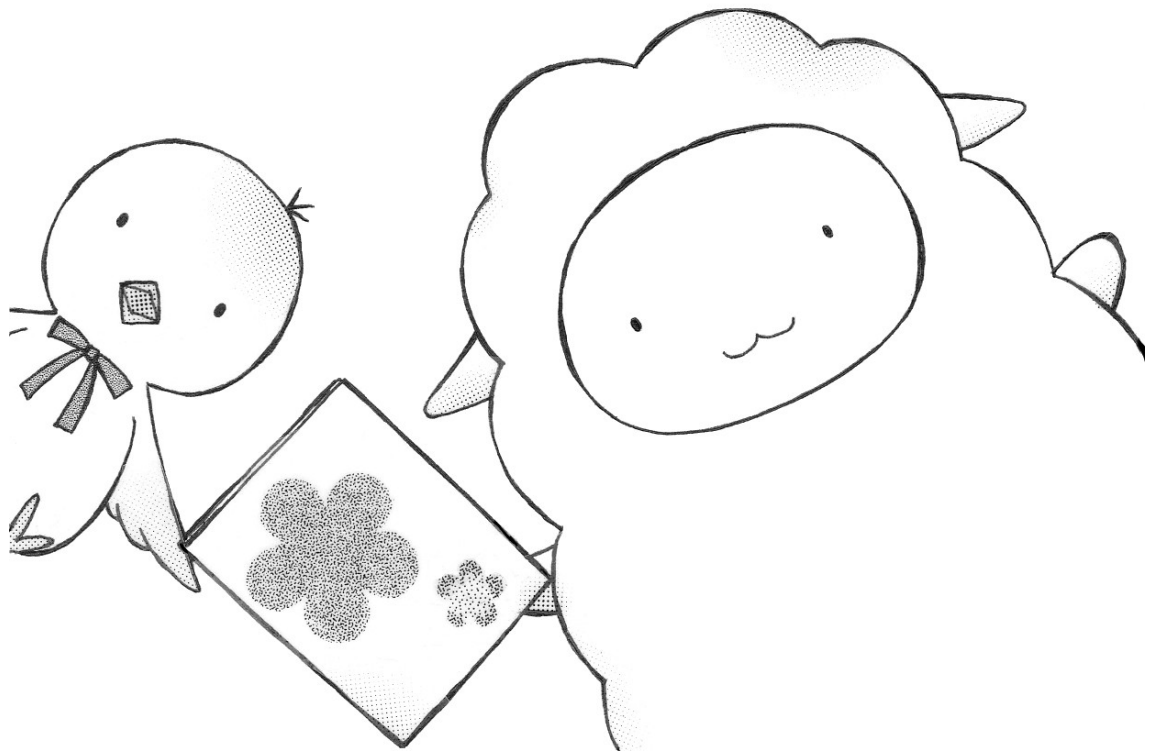
ただしこれもまた大人<sup>おとな</sup>向け<sup>む</sup>です。情報源<sup>じょうほうげん</sup>も大人<sup>おとな</sup>向け<sup>む</sup>や、もっとむずかしい  
専門家<sup>せんもんか</sup>向け<sup>む</sup>だったりします。



---

<sup>15</sup> <https://ja.wikipedia.org/>





さいしりつきたとしかん  
堺市立北図書館

れいわ ねん がつ にち  
令和3年12月25日

しょはんはっこう  
初版発行

れいわ ねん がつ にち  
令和4年8月10日

だい はんはっこう  
第2版発行